

編集・企画

八幡平ふるさと会・広報委員会

〒103-0015

中央区日本橋箱崎町36-3-806

TEL 03-5640-1422

FAX 03-5640-1433

第11回

◆みんなの癒しの場◆
八幡平ふるさと会の集い

今年6月25日(日)です

平成29年度、第11回「八幡平ふるさと会の集い」は、6月25日(日)、日暮里駅南口の「ホテルラングウッド」にて開催いたします。

今年はその行事と重なり、残念ながら市長はじめご来賓の方々はお出府できないとのことですが、昨年に引き続き、有名な歌手の方が友情出演。「石狩挽歌」でお馴染みの北原ミレイさん、そして昨年と同様、八幡平市平館出身のプロ歌手で当会の役員でもある小林辰也さんとの歌謡ステージを予定しております。

また、恒例の福引抽選会や合唱、ふるさとの物産販売もあります。福引にはデイズニーのキャラクター商品もあります。どうぞお楽しみ下さい。

「八幡平ふるさと会」総会・集いに向けて

八幡平ふるさと会会長 田村 啓造



会員の皆様方、お変わりなくお元気でしたか？時節の移り変わりもこの早さで今年の総会・集いはもう間近です。今年はある事情により会則通りの、5月最終日曜日に会場を設定できず、1ヶ月遅れの6月25日(日)になりました。市の行事と重複し、市長を含む市の関係者各位のご出席が見込めず、多大なるご迷惑

★八幡平ふるさと会総会★

「第11回八幡平ふるさと会の集い」

◆日時:平成29年 6月25日(日)

午前11:00～(受付:午前10:30～)

◆場所:ホテルラングウッド 2階「飛翔の間」

東京都荒川区東日暮里5-50-5

電話 03-3803-1234

◆会費:9,000円

(小学生までの同伴者は12,000円)

をお掛け致しましたこと誠に申し訳ありません。ここに深くお詫び申し上げます。また昨年はふるさと会創立10周年の節目で記念行事も、皆々様の絶大なるご厚情を戴いて無事終了できましたことを心より厚くお礼申し上げます。

平成29年度は役員選出、会則改訂、新役員の加入を含めて新たなスタートの年、会員の皆さんに少しでも、何か一つでも喜んで(満足して)頂きますように、役員一同知恵を絞りますが頑張っておりますが、会を盛り上げる(会の活性化の)ためにも

皆さんのご意見、ご要望、ご提案等を戴ければ幸いです。役員会にて充分に検討致しますので宜しくお願ひします。

最後に首都圏で開催される八幡平市のイベント、特に市の観光、物産フェア等に参加し生まれ育った故郷への強い想いと、ふるさと会が少しでも活気ある街になるように宣伝して行きましょう。数多くの御参加!会場にてお待ちしております。

一人は皆の為に

皆は一人の為に!



◆JR山手線、京浜東北線、常磐線/日暮里駅南口徒歩1分
◆京成線、舍人ライナー/日暮里駅徒歩3分

ふるさと会の集いに参加を！

総会実行委員長 伊藤 勝美

八幡平ふるさと会会員の皆様、こんにちは！

今年も「ふるさと会の集い」の時期がやってまいりました。今年では会場予約の関係で例年より1ヶ月遅い開催となりました。毎年5月の開催を楽しみにされていた会員の方々には大変申し訳なく思っております。来年につきましては、既に5月最終日の会場を押さえておりますのでご安心頂ければと思います。

さて、今年でふるさと会の集いも第11回目を迎えるようとしています。これもひとえに会員皆さまの温かいご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。今年のアトラクションは歌手の北原ミレイさんに出演頂くことになりました。また当会副会長であり、地元出身歌手であります小林竜也

氏のコラボショーとなります。見どころ満載、大いに楽しんで頂けるものと思っております。その他にも地元物産の販売、協賛品の抽選等の企画も用意し皆様のお越しをお待ちしております。

最後にお願ひです。本会は毎年200名を超える参加者で賑わっておりますが、これは各地方自治体ふるさと関連行事としては、かなり盛況な規模と自負しております。しかし、10年一昔、寄る波には勝てず、会員年齢は高齢化に向かっております。会としては将来を見据え新しい会員獲得を目指しております。現会員皆様の親類、縁者のなかで、東京近郊にお住いの方がいらつしやいましたら、各名簿委員までご紹介をお願いいたします。

「北原ミレイ・小林竜也ショー」を企画！
 昨年の扇ひろ子に続き、今年も有名歌手が
 友情出演、どうぞお楽しみ下さい。

北原ミレイ

友情出演決定

北原ミレイ

昭和45年 デビュー曲「ざんげの値打もない」

昭和50年 「石狩挽歌」

その他

「納沙布岬」

「愛のサフラン」

「漁歌」

「流されて」など

「バラよ咲きなさい」

「愛の不死鳥」

旧西根町出身



2016年10月26日発売

小林竜也

昭和47年 テイチクレコード専属 「夕焼け馬子唄」でデビュー

元テイチクレコード歌手・東芝EMIプロデューサー

現在、日本作曲家協会・会員

曲 人生吹きだまり

◆◆八幡平ふるさと会によせて◆◆

八幡平市市長 田村 正彦



恒例の八幡平ふるさと会の集いが、今年も開催されますことに心からお祝い申し上げます。昨年は記念すべき第10回に出席させていただき、200名を超える方々と思い出話やアトラクション鑑賞など、大盛況の中で楽しい時間を過ごすことができました。県内の市町村でもこれほど多数の参加者が集うふるさと会は見受けられません。会員の皆様のふるさとへの熱い思いに感謝しております。会が発足して以来、継続して開催することができたのは、田村会長を始めとする役員、事務局並びに歴代の会長、役員の方々のご尽力によるものと深く感謝いたします。さて、昨年は希望郷いわて国体の開催に向けて市民一丸となつて取り組んだ年でした。2月

の冬季大会スキー競技では、アルペン、クロスカントリィ、ジャンプ、コンバインドの4種目、10月の秋季大会では、相撲、ラィフル、ラグビー、テニス、ゴルフの5種目が開催され、約2万6千人の選手、サポーターなど多数の方々が八幡平市を訪れてくれました。また競技役員や大会運営補助員のボランティアや選手の応援など、まさに市民総参加による大会運営は、各方面から高い評価をいただき、成功裏に終えることができました。これも貴会より頂きました寄付金の一部を大会運営の費用に活用させていただいた賜物です。厚く御礼申し上げます。

昨年、八幡平は国立公園制定60周年を迎え、新たに先導的モデルとなる全国32カ所の国立公園の中から「国立公園満喫プロジェクト」に選定された8カ所の一つに選ばれました。これは国が目指す「明日の日本を支える観光ビジョン」から世界水準の「ナショナルパーク」として、

観光資源の魅力を極め、地方創生の礎になるものとし、八幡平が持つ潜在力と地元の熱意が、この度の選定につながったものです。これを機会に八幡平にご家族やお友達、外国の方を伴って訪れていただき、アスピーテ・樹海ラインの雪の回廊や効能豊富な温泉、山菜料理に舌鼓など大自然を満喫していただきますとともに、改めて「HAC H I M A N T A I」の魅力発信していただければ幸いに存じます。

今年度から市もふるさと納税に対する返礼品を贈呈することとなりました。現在、八幡平らしい返礼品を選定しているところです。会員の皆様におかれましては、是非、八幡平市にふるさと納税していただき、市勢発展のテーマである「ともに暮らし、しあわせを感じる八幡平」を実現するためにご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに貴会が、今後も会を重ねて益々ご発展されますことをご祈念申し上げます。あいさつとさせていただきます。

◇◇大更駅の駅舎が新しく生まれ変わります◇◇

JR花輪線大更駅が、大正11年(1922)8月27日の開業から、94年間も長きにわたり親しまれてきましたが、新駅舎建設工事のため、解体することになりました。去る2月6日のお別れ

セレモニーでは、乗降者に記念のお餅が振舞われました。

この駅から、希望を胸に集団就職や進学で旅立った会員の方々が、たくさんいらっしゃると思います。思い出が一つ消えてしまうのはさびしいですが、来年の春には2階建ての新駅舎がオープンする予定です。帰省や行楽に花輪線を利用した際に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。





「第10回八幡平ふるさと会の集い」の風景



舞台の上でみんなで合唱



扇ひろ子・小林竜也ショー



八幡平市ふるさと大使委嘱状授与式



抽選協賛品提供協力会社へ感謝状贈呈



代表で「わしの尾」「八幡平市産業振興(株)」「肉の横沢」「麴屋もとみや」「いこいの村岩手」の皆さんに感謝状贈呈。

写真以外にも多数！福引抽選会に協賛及び販売に協力いただきました。



福引抽選会



物産販売コーナー



会場案内陣



七時雨への想い

旧安代町出身 岡崎 実

私の卒業した荒屋小学校、荒沢中学校の校庭から眺める七時雨の景色が一番素晴らしい。60数年たった今でも春夏秋冬の移り変わりをそれぞれの絶景で見せてくれている。私は冬はあまり好きではないが、あふたこぶの山に真つ白な雪を抱き朝日に輝く七時雨が最も好きだ。

13年前の旧東京安代会での「ふるさと訪問」の際、大変お世話になった地元の方々の郷土料理を思い出され、ふるさとの何とも言えない温かい思いが込み上げてきた。

食後のコーヒーを飲みながら、一ノ関から来たという他の客と団欒。山歩きが趣味で七時雨はハイカー仲間では穴場中の穴場で何度も来ているとのこと。明日は八幡平へ行くという。移動の疲



七時雨山と七時雨山荘

れもあり話もそこそこに就寝。翌朝友人は私より一足早く起き、山荘の周りを散策し、「昨日は夜で何も見えなかったがここは最高の場所だ」と少々興奮気味。私も早速外へ出た。七時雨から田代高原へ吹き渡る風に乗って雲とも霧とも区別が付かないが、足元を流れて行く。「あゝ、これ、これだ。この風、草原の何とも言えない匂い、胸いっぱい吸い込んだ。また美味しい朝食を食し、鹿角へ向かい所用を済ませ、帰りまた少し遠回りして七時雨の優美を眺め、安心して帰路に着いた。



多くの人々と仕事に恵まれて

旧松尾村出身 高橋 ス工

70歳の私は、朝起きてリハビリに行くか、鍼治療に行くかの生活をしています。3年前に脳出血で左半身不自由の身となり、自由のきかない体を持って余しながらもこうして生活できているのは18歳で故郷を出て姉達が看護婦をしていたこともあり、自分も当然のように医療現場に入りました。

埼玉の大きな病院、現医科大学で看護介護を学び、理事長の後輩が東京で開業するから3人ほど職員を貸してほしいという話にのり、条件が当直がないのに行きたい学校は行かせてくれるということ、盛岡のひと、秋田のひと3人ついて行きました。

小さい所なので病院内のあらゆる場所に実習に廻りました。受付、医療事務、検査室、薬局と4ヶ月間に開業に向けて頑張りました。東京の仕事は忙しく、初日は16人来た患者さんが次の日は倍に、その

次の日はその倍と目の回るような日が続きました。院長と3人の従業員では人員整理もできない程忙しく、新規にまた3人程職員が入りましたが、1年程で一人は盛岡に戻り結婚、一人は秋田に帰って行きました。私一人で、皆を指導する立場になり、いつ戻ってもいいと言われ続けながら46年間勤務することができました。こちらで検査学校に行ったり、小さい時からやってきた趣味等もすべてやらせて戴き、数々の資格をもらいました。

たくさんの友人、同僚、仕事に恵まれ、姉妹に支えられて日々感謝の日を送っています。椅子に座っての伝授は邪道なのでしようが、午後は足の装具を和服で被い、花道の研究会の採点をしたり、御茶の作法を見守って下さりながら日々を過ごしております。



「ふるさと」への想い

旧西根町出身 駒ヶ嶺 康秀



折に触れて「故郷」の唱歌を口ずさむ。あの「うさぎ追いかの山・こぶなつりしかの川・・・」の歌である。あの歌の3行目の歌い出しにいくと胸がキュンとなり、何時も切なくなる。「志を果たして・いつの日にか帰らん・・・」という歌詞に胸が熱くなるのである。

昭和13年に生を享けて、昭和33年の春、東京に出て来た。田頭村という寒村の小学校・中学校に通い、隣村の高校を卒業して上京した。その時丁度東京タワーが造られていた。大学に学んでいる間に、田頭村が消えて西根町に変わり、更に八幡平市になった。だが、何時も心に浮かぶ「ふるさと」は田頭村なのである。「館山」とも言う城山があり、春は桜が何時もゆさゆさと咲き、一の丸の崖の上から小学校、中学校が見下ろされ、岩場の上から西を臨むと残雪をいただいた岩手山が聳えていて私

は満足感に満たされていた。その「ふるさと」に「志を果たして、いつの日にか帰らん」と口ずさむと（ああ、私は永遠に「ふるさと」には帰らない人間になつてしまったのだ）と思うのである。

「青雲の志」と言う言葉があり、「故郷に錦を飾る」と言う言葉がある。この短句には都に出て学問を積み、事業に成功して錦を故郷に飾ることを、人生の理想とする想いが込められている気がする。

「ふるさと」に戻ったり出たりした啄木は「かにかくに洪民村は恋しかり・おもひでの山・おもひでの川」と詠んだ。室生犀星は「ふるさととは遠きにありて思ふもの・そして悲しくうたふもの・・・」と歌っている。又李白は「牀前月光を看る・疑うらくは是れ地上の霜かと・頭を挙げて山月を望み・頭を低れて故郷を思う」と詠んでいる。

（ふるさと・ふるさと）と言って生涯を終えるのは幸せなことなのだろうか。それとも・・・しかし、こんな詩句も思い浮かぶ。幕末の尊王蝦夷派の僧侶、月性は「男子、志を立てて郷園を出ず・学もし成らずんば死すとも帰らず・骨を埋むるにあにただ墳墓の地のみならんや・人間至る所青山あり」と。

私も折々「ふるさと」を思い出し、拙い歌を作っては自分を慰めている。

- 岩手山に岩鷲山の名も大鷲が羽を広げて飛ぶ熊に似る故
- 岩手山も兆に広がる八幡平も 春夏秋冬いつも優しき
- 遠い昔甘茶かけました故里のみ寺の祭りに幼友らと
- 籠りみて山頭火読む秋の夜ふと思ひ出す故郷の友垣

平成 28 年度「八幡平ふるさと会」活動状況

<平成28年>

- 4月10日 八幡平ふるさと会役員会（ちよだパークサイドブラザ）
- 5月29日 第10回八幡平ふるさと会の集い（ホテルラングウッド）
- 6月5日 第4回岩手県人連合会の集い（ホテルラングウッド）
- 6月26日 八幡平ふるさと会役員会（ちよだパークサイドブラザ）
- 8月6日～7日 第39回せたがや区民まつり（世田谷・馬事公苑）
- 8月15日 八幡平ふるさとゴルフの会（南部富士CC）
- 10月12日 岩手県人連合会第18回ゴルフ大会（紫CCあやめコース）
- 11月9日 八幡平市ふるさと大使 親睦会（日本橋 いいの）
- 12月11日 八幡平ふるさと会役員会（ちよだパークサイドブラザ）

<平成29年>

- 2月5日 岩手県人連合会 新春の懇親会（ホテルラングウッド）
- 2月12日 八幡平ふるさと会役員会（ちよだパークサイドブラザ）
- 3月26日 八幡平ふるさと会役員会（ちよだパークサイドブラザ）

専 門 委 員 会

- ◆実行委員会
「八幡平ふるさと会のつどい」企画実行
- ◆広報委員会
会報「八幡平 東京」の発行
- ◆名簿作成委員会
会員名簿の管理及び作成
- ◆会則作成委員会
会則の改訂検討

平成 2 9 年 度 首 都 圏 行 事 予 定 表

月 日	行 事 ・ 事 業 名	場 所
4月16日(日)	オール学習院のつどい	学習院目白キャンパス
8月 5日(土) 6日(日)	第40回 せたがやふるさと区民まつり	世田谷区民会館、世田谷区役所中庭、若林公園
10月21日(土) 22日(日)	道の駅川口あんぎょう 八幡平市観光物産展	埼玉県川口市 道の駅川口あんぎょう
10月28日(土) 29日(日)	所沢市民フェスティバル	埼玉県所沢市 航空公園
11月 4日(土) 5日(日)	よこすかポートマーケット いわて八幡平観光物産フェア	神奈川県横須賀市 よこすかポートマーケット
11月11日(土) 12日(日)	西東京市民まつり	西東京市 いこいの森公園

《 寄 付 金 贈 呈 》



昨年8月15日、「八幡平ふるさと花まつり」の会場で、第10回八幡平ふるさと会の集いで皆さまにいただいた寄付金14万3470円を贈呈致しました。

参加自由のゴルフの会

参加者募集中!



《八幡平ふるさとゴルフの会》

期日：8月15日(火)

場所：大更…南部富士CC

《岩手県人連合会ゴルフ大会》

期日：10月11日(水)

場所：千葉県…紫CCあやめコース

※連絡先が坂本さんに変更になりました。

連絡先：八幡平ふるさとゴルフの会

責任者：坂本 敦子

TEL・FAX：047-386-5558

携帯電話：090-5324-1716

◆名簿管理委員会からのお知らせ◆

毎年、皆様に送付している会報及びふるさと会の集いの案内が多数戻ってきます。転居などで住所を変更した場合は、名簿管理委員会か事務局に連絡をお願い致します。

同封のハガキに必要事項を記入の上、必ず返送下さい。又、新しく案内送付希望の方がいましたら氏名、住所、中学卒業年度、学校名、電話番号等お知らせ下さい。

◆各地区名簿管理委員◆

◆旧安代	栗山 征治	03-3674-4868
	齋藤 洋子	03-3938-4502
	清水 靖子	042-251-1532
◆旧西根	萩原 レイ子	047-479-2465
	福内 秀子	047-154-3366
	白石 サツエ	04-2948-5032
◆旧松尾	高橋 勤治	043-424-0667
	米内 幸夫	090-6653-3225
	高橋 スエ	03-6789-4125

<編集後記>

後任が決まりました。私の年齢半分以下の若い若い伊藤淳吉氏です。フレッシュな息吹を吹き込んでくれることと期待してます。皆さまよろしくお願い致します。

今年も作りがいのある8ページになりました。いかがでしたでしょうか！皆様の原稿や写真等お待ちしております。(市野)